

《研修の内容について》

2つの事例に対して『福祉用具サービス計画書（※選定提案書）』をグループごとに検討し作成してもらいます。※選定提案書（機能や価格帯の異なる複数商品の提示を行うための様式）

そこに助言役（アドバイザー）として入って頂きたいと思います。

また、事例（課題）につきましては、読み込むための時間を少しでもグループワークに充てたいため、事前に配布する予定です。

尚、助言者役としてお願いしたいこととして、グループ内で議論されていることに対し、その事例に登場する**ご利用者やご家族に介護支援専門員としてどのような視点で接し、留意すべきか？**もしくは、**我々がどのような視点で接し、留意しなければならないのか？**を介護支援専門員の視点でアドバイスいただければと思います。

《グループの構成》

作業療法士（アドバイザー）、介護支援専門員（アドバイザー）、福祉用具専門相談員で構成。

《タイムテーブル》

時間	内容
12:30	集合時間
13:00 ~ 13:05	オリエンテーション
13:05 ~ 13:10	グループ内の自己紹介
事例1	
13:10 ~ 13:50	『福祉用具が必要な理由』の作成 ※ご利用者・ご家族（介護者）の心身状況や背景からどのような課題が考えられるのか？ そして、それに対して福祉用具を用いてどんな解決策を立てるべきなのか？
13:50 ~ 14:00	グループごとに『福祉用具が必要な理由』の発表
14:00 ~ 14:40	『具体的に提案する福祉用具』と『提案する理由』の作成 ※ご利用者・ご家族にとって（心身状況や背景から見て）、その福祉用具は適切なのか？ ※機能や価格帯の異なる複数商品の提案を行う。
14:40 ~ 14:55	グループごとに『具体的に提案する福祉用具』と『提案する理由』の発表
14:55 ~ 15:10	休憩
事例2	
15:10 ~ 15:50	『福祉用具が必要な理由』の作成
15:50 ~ 16:00	グループごとに『福祉用具が必要な理由』の発表
16:00 ~ 16:40	『具体的に提案する福祉用具』と『提案する理由』の作成
16:40 ~ 16:55	グループごとに『具体的に提案する福祉用具』と『提案する理由』の発表
16:55 ~ 17:00	総括 ※グループワークを通じて感じたこと、作業療法士からの要望など、 1人あたり1分程度お話し頂きたいと思います。

※細かい時間配分については、当日の流れを見ながら随時変更していきます。